

平成25年3月23日 土

～6月23日 日

平成二十四年度 春季企画展

河内大橋

午前9時30分～午後4時30分

月曜休館

入館無料



JR 関西本線 高井田駅から徒歩5分

近鉄大阪線 河内国分駅から徒歩15分



柏原市立歴史資料館

大阪府柏原市高井田 1598-1 TEL:072-976-3430

幻の橋 「河内大橋」

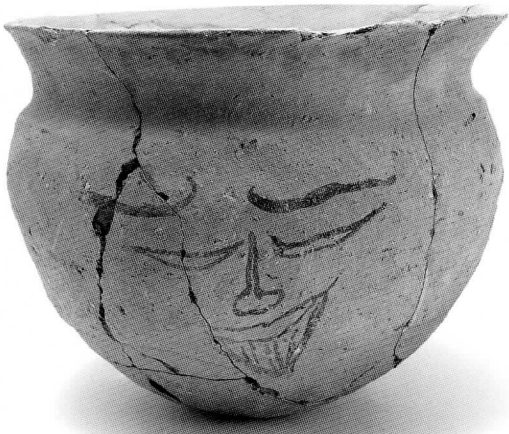
かわち おおはし

「河内大橋」という橋をご存知でしょうか。奈良時代、柏原市域を流れる大和川に架かっていた丹塗りの大橋。それが「河内大橋」です。

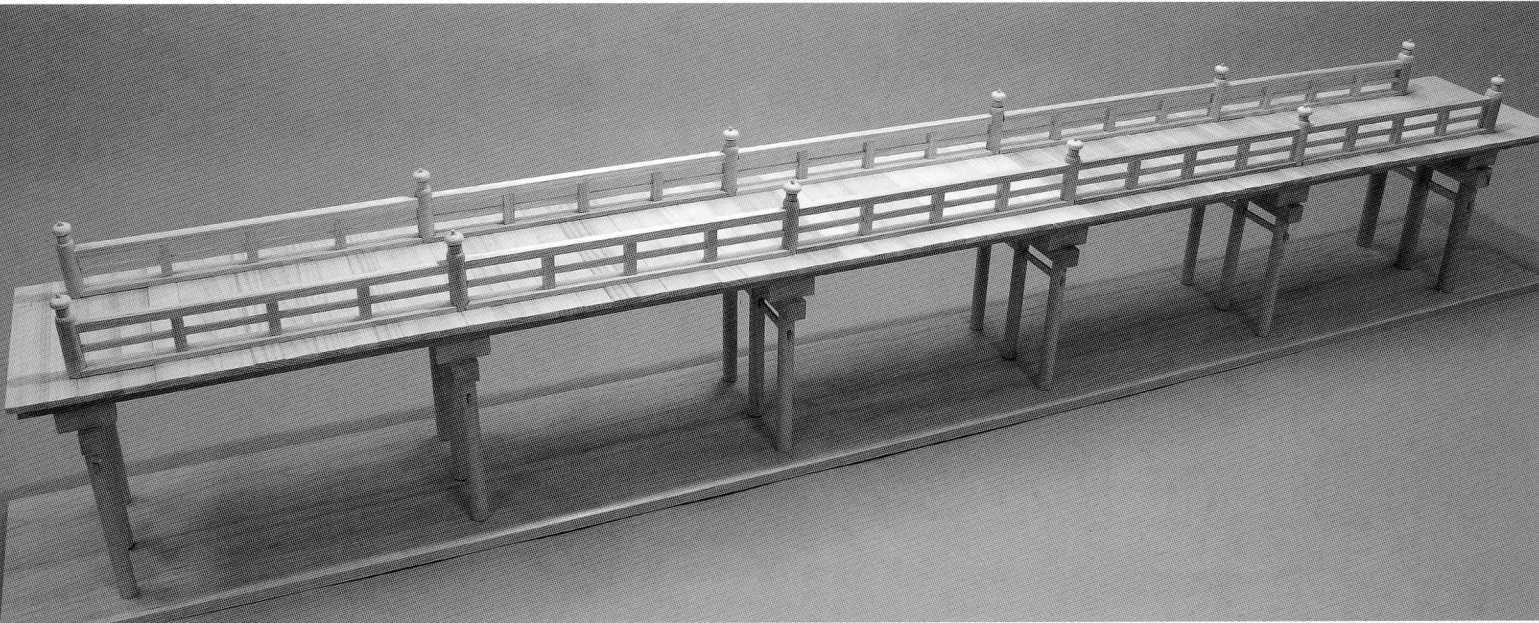
『万葉集』にある、高橋虫麻呂たかはしのむしまろが詠んだ「河内の大橋を独り行く娘子おとめを見る歌」が、唯一、その橋の姿を今に伝えていきます。

この春季企画展では、数少ない史料と、発掘調査成果を手掛かりに、できるかぎり河内大橋の実像に迫ります。

華やかな古代の柏原とともに、今とは違う大和川の風景を思い描いてみてはいかがでしょうか。



安堂遺跡出土 墨画人面土器 ほくがじんめん



河内大橋模型（市民歴史クラブ製作）

■文化財講演会

5/12（日）午後 1:00 ~ 4:00

竹本 晃氏（奈良県立万葉文化館主任研究員）
「万葉集と古代史の接点」

遠藤慶太氏（皇學館大学研究開発推進センター 准教授）
「彼岸へのかけ橋
—古代写経のなかの河内大橋—」

会場：歴史資料館 3階 研修室
（定員 90 名、申込み不要、参加費無料）

■史跡 高井田横穴特別公開

5/18（土）午前 10:00 ~ 午後 3:00

受付：史跡 高井田横穴公園内
（申込み不要、参加費無料）



太平寺遺跡出土 土馬 どば

